



週)報

2012~2013年度))) R I会長)田)中)作)次)
『奉)仕)を)通)じ)て)平)和)を』)
))))))))))第 2570 地区ガバナー)鈴)木)秀)憲)

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14)TEL)04-2954-2511
〔事務所〕〒350-1305)狭山市入間川 1 -24-48)TEL)04-2952-2277)FAX)04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長)若松泰誼) 会長エレクト)栗原憲司)))副会長)山室博美))幹事)稲見)淳

〔第 3 グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(水)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 904 回(7 月 3 日)例会の記録

点 鐘 若松泰誼会長
合 唱 国歌斉唱、奉仕の理想
第 2 副 S A A 古谷君、浜野君
ビジター 米山奨学生 金強重 君
出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
30 名	29 名	96.99%	96.99%

会長の時間

若松会長

本日より一年間会長職を仰せつかる事に成りました。会長職の第一は、会員皆様の意見を吸い上げ、毎週行われる例会が楽しく有意義な会となる様、努力する事だと考えます。その為には皆様のご協力が不可欠です。どうか一年間頑張っておりますのでご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

昨日、晩酌をしながら、ふと造船所における進水式の事を思い浮かべました。進水式におきましては、仕事を発注した会社、受注した会社、それから造船に関わった技術者の皆さんとそれぞれに期待と不安が入り交じった気持ちで立合われます。そして進水式が無事終了するとドラの音の合図と同時にシャンパンが抜かれ皆さんで乾杯が行われます。

これは大きな船でも小さな船でも同じです。そして、どの船もそれぞれの運命に向かって進んでいく事になります。私の場合は差し詰め、どんなちっちゃなさざ波にも影響を受ける笹船だろうと思います。笹船には笹船なりの強みもございまして中々転覆したり、沈没したりしないと言われております。そういう意味では笹船の利点を活かしながら頑張っておりたいと思います。

本年は我々、狭山中央ロータリークラブも節目の 20 周年であります。記念事業としまして国際奉仕の一貫としてモンゴル国における旱魃防止対策としての植樹を行います。

又、本年は日蒙国交樹立 40 周年の節目でもあります。この植樹事業が将来の日蒙親善に大いに役立つのではないかと期待している所でもあります。

早速、今月末の 7 月 28 日にはモンゴル国に向けて出発致します。今回も会員の皆様や奥様達と多くの皆さんに参加していただく事になりました。本当にありがとうございます。

植樹計画は本年度がスタートでこれから多年度に渡り、支援して参ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

若松年度スタート

いよいよ若松年度がスタートする。それに先駆け、前会長・幹事からバッジと襷がバトンタッチされ、前年度会長・幹事・副会長・SAA に対し、一年の労をねぎらい記念品が贈られた。



それからもう一つ大事な節目の20周年事業について考えを申し上げます。
昨年、私は皆さんの前で20周年は軽めに通過したい旨の話をさせていただきましたが、これは撤回させていただきたいと思ひます。

それは やはり節目らしく “思い出に残る心のもった企画” を各委員長さんと相談して進めたいと考えておりますのでどうかよろしくご理解くださる様よろしくお願い申し上げます。
いずれにしても今日より船出する事に成りました。「会長の時間」の話題性をどうするかとか、記念事業は旨く行くよにと不安だらけであります。笹船らしく打たれ強く頑張って参ります。

一年間若松丸をよろしくお願い致します。

入会セレモニー



新入会員、東雅彦君に対し、会長告示が読み上げられ、狭山中央ロータリークラブの一員として、会員皆様の温かい拍手で迎えられました。

東雅彦新会員より一言

1965年、昭和40年生まれで、長野県松本市出身です。大学で東京に出てきました。建築の大学を出ております。大学を出た後、5年間ほどゼネコンの設計部に所属しまして、その後大学院に通っているときに妻・美栄に出会い、1年後に結婚をしました。

今から13年前になりますが、医療法人社団グロリア会前田病院の前事務長が急に辞めるということで、前理事長に突然呼ばれ、非常に尊敬をしておりましたので私で良ければということで事務長をさせて頂きました。今年で13年目を迎えます。その傍ら、有限会社アズマコンサルという会社で、一級建築士と医療系コンサルタントという資格を持っておりますので、その仕事を細々とやっております。

本当に右も左もわかりませんが、先輩方々皆様のご指導ご鞭撻、今後共宜しくお願い致します。



幹事報告

稲見幹事

1. 職業奉仕部門セミナー開催について
2. 第3G「フレッシュマン研修セミナー準備会」開催について
3. 2011～2012年度ガバナー事務所閉鎖について
4. 2012～2013年度、地区分担金納入について
5. 米山記念奨学会上期普通寄付金について
6. 夏の交通事故防止運動・広報啓発活動の協力依頼について
7. 受贈会報 所沢西RC
8. 回覧物

RI日本事務局財団室NEWS

難民を助ける会AARニュース7月

7月10日 11:00より理事会開催

7月10日 例会後にワールドプランニング社長、椎葉様よりモンゴル旅行に関する説明会

米山奨学生 金強重君あいさつ

こんにちは、先日は歓迎会に招待して頂き、誠にありがとうございました。本当に楽しい時間を過ごすことができうれしく思います。

私の通っている西武文理大学は期末試験がそろそろ始まりますが、その試験でも米山奨学生としても相応しい成績を得られるように頑張って模範になるように努力致します。

委員会報告

親睦活動))))))))) 益子委員長)

7月24日(火)の例会は、若松年度最初の家族同伴夜間例会となりますので、皆様のご参加をよろしくお願い致します。会場は「喜代川」さんです。

・・・・クラブ協議会・・・・

「就任あいさつ」

若松会長)

今年度のRI会長・田中作次さんは、お隣の2770地区のご出身で、日本人として3人目の会長さんです。テーマを「奉仕を通じて平和を」と決め、そして優先項目として、「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージの認知度の向上」と言われております。また2570地区のガバナー・鈴木秀憲さんも、「奉仕の追求である」と大きく謳



れております。職業奉仕はロータリーの基本であり、その上で社会奉仕、更に国際奉仕であると言われております。一生懸命行うことで、きっと良い風が必ずや吹くであろうということを、声を大にして言われております。世界的にロータリー会員の減少に歯止めが効かない現在、私たちは狭山中央ロータリークラブで楽しい例会を企画し、退会0を目指して、最低2名の会員増強を図るということを目指し、今年一年間頑張っていきたいと思っております。

「ALL FOR ONE, ONE FOR ALL (全体は一人のために、一人は全体のために)」というラグビーの精神ですが、これを皆さんにも深くかみしめて頂き、皆で助け合い、皆で喜び合い、一年間やっていければと思います。

国際奉仕、20周年事業は区切りとしてきちんとさせていただきますが、個別には、クラブ奉仕にしまして「会員増強」と「公共イメージのアップ」に努力するという事で、モンゴル国の早稲防に当たりまして、狭山ケーブルテレビさんと同行し、広く市民の皆さんに我ら狭山中央ロータリークラブの活動を知って頂く活動をしていきます。そして例年行っておりますフリーマーケットも、出来ましたらケーブルテレビさんにお手伝いを頂き、活動を広めていけたら良いと考えており、それが結果として会員増強に繋がれば良いと考えております。また職業奉仕にしましては、親睦と重なり、今年の国内の一泊旅行を企画しております。『高政』の工場見学をさせていただきますが、皆様の絶大なる協力とご家族の皆様の参加を心よりお願いするところでございます。

国際奉仕、これは数年前から企画をしておりましたが、着々と準備が進んでおりまして、後は実施するだけということまでできました。モンゴル国も国交40周年ということで、内々には国を挙げて協力させて下さいということでした。この後ロータリー財団から寄付を頂く話、現在申請をしております、それを頂かないと多年度に渡りという計画が若干挫折するという傾向がありますので、なんとかこの計画を上手く進め、ロータリー財団の未来の夢計画に向けて、グローバル補助金の申請受理の努力をしていきたいと思っております。その他の部門に関しましても、一つ一つ問題を先送りすることなく、皆さんの意見を聞きながら解決していきたいと考えております。

大変な一年になるのか、早くて楽しい一年になるのかわかりませんが、皆様の協力を頂き頑張って参りますので、宜しくお願い致します。

稲見幹事)

この年度で20周年記念ということ、モンゴルの植樹ということが大きな課題になると思います。20周年につきましては、来年の5月頃を予定しておりますが、会長がお話されていた通り、淡々と協議をしながら盛大なパーティーをしたいと考えております。皆様ご協力お願い致します。またモンゴルの件につきましては、栗原パスト会長にうまく対応して頂いておりますので安心していただけますが、私の個人的な不安と致しまして、実は今私の娘は旦那の転勤で九州のマンションに住んでおります。嫁と旅行したのは昨年なのですが、ホテルを取ってありましたが、到着すると嫁は娘の所に泊まってしまい、私だけホテルに泊まるという段取りになっておりました。ここで4泊5日のモンゴル旅行、久しぶりに嫁と同じ部屋で寝るかと思うと緊張をし、大変な旅行になるのではないかと考えております。今年一年、若松年度が楽しく、又楽しくという年度になるように裏方としてしっかり支えますので、皆様のご協力宜しくお願い致します。



栗原(憲)会長エレクト)

始めに頼まれた時にはとても驚きましたが、頼まれた以上、一生懸命やらせて頂き、ロータリーのために頑張っていきたいと思っておりますので、皆様宜しくお願い致します。

私は、ロータリーはチャーターメンバーとして京王プラザでの盛大な式典に出席させて頂きましたが、その時の役員の皆様が大変立派でした。自分が会長エレクトになるということは当分先だと思っておりましたが、ついにその番がきて、先輩の立派な姿を見て自分自身が務まるのか不安ですが、私なりに頑張りたいと思っております。

前年度幹事の時に俳句を作りましたので、今回も若松年度を祝しまして

「若竹の 光眩しき 門出かな」

と自分の気持ちを詠ませて頂きました。

一年間微力ながら、若松年度の会長エレクトをさせていただきますので、宜しくお願い致します。



山室副会長)

若松年度の脇役として、何かお役に立てればと思っております。冒頭、会長のお話の中に進水式、或いは笹舟の話がありましたが、20周年記念も含め大型船の舵取りも出来るようにしっかりサポートし



ていきたいと思ひます。それには会員皆様のご指導とご協力が必要かと思ひますので、どうかよろしくお願ひ致します。

江原 SAA)

計画書にも書かせて頂きましたが、狭山中央ロータリーの創立 20 周年に当る若松年度でございます。会長の下、現会員の皆様とはもちろんのことですが、前年度より新しい仲間を増やしたいというお話を大きくされておられますので、是非とも私共も色々な情報を持ち寄って、新たな仲間を増やしていきたいと思ひておひます。

私はこのロータリークラブに参加させて頂いてから、毎週 1 回の例会に来るたびに思うことが色々ございまして、週 1 回の例会を如何にして楽しく過ごせるかということをおひつも個人的には考へておひます。少しでも若松年度の一助になれるように努力していきたいと思ひておひます。そしてこの席で申し訳ないですが、一つ皆様に言ひ辛いことを言わせて頂きたいと思ひます。先ほど申し上げましたように、ロータリー会員になってから常々考へておひましたが、特に前回プログラム委員長をさせて頂き非常に強く感じたことで、外来卓話、もしくは会員卓話の時間に携帯の音が非常に気になって仕方がありませんでした。若松年度におきましては、若輩者が申し上げるのも大変失礼ですが、是非ともマナーモードにして頂き、連絡が入った時にはそっと席を外して頂きたいと思ひ次第です。特に人が話している時ですので、このことについては是非とも強くお願ひしたい一つであると思ひておひます。宜しくお願ひ致します。またもう一つお願ひをさせて頂きますが、前回副 SAA をしておひまして感じたことで、出来得ることであればニコニコにもう少し協力して頂ければ、会の運営にも色々な面で助かる部分があるのではと思ひておひます。余計なお話で申し訳ないのですが、この席でお話させて頂きました。

諸先輩方の協力がなければ、自分の仕事も、もしくは若松年度の進行具合もままならないと思ひますので、是非とも温かいご協力・ご支援を宜しくお願ひ致します。

益子クラブ管理運営委員長)

計画書に書かせて頂きました言葉は、以前参加したセミナーで教わったもので、私の言葉ではございません。

私は今年親睦委員長をさせて頂きまして、20 周年記念を軸として、20 周年の所以等を柱に、夜間例会、お花見、スカイツリー見学等、楽しいロータリーが開催できれば良いと思ひておひます。ご協力宜しくお願ひ致します。



佐藤プログラム委員長)

若松会長の下に、楽しい例会を企画し、退会 0 を目指していきたいと思ひておひます。

外来卓話を年間約 20 回考へておひますが、今の所 1/3 しか決まっておひませんので、残り 2/3、皆様のご協力の下でどなたかいらっしゃいましたら、是非ともお声掛けをして頂きたいと思ひます。こちらもお色々と考へておひますが、限られた予算の中でやっていかなければいけないということがありますので、宜しくお願ひ致します。また会員卓話も皆様に随時お願ひしてまいりますので、そちらも宜しくお願ひ致します。なんとか一年間恙なく進んでいくように頑張りたく思ひますので、皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。



中谷会員増強委員長)

現在、会員増強といひますのはロータリーの重要課題となっております。年々減少していく会員を如何に食い止めるかということ、最近 10 年を見ましても、23,000 人近い会員が減少しているということ、この数字は 2,300 人の地区が 10 地区消滅したということになるそうです。6 月に増強セミナーに参加したときに、地区の増強委員の方が深刻な問題だとお話されておひました。そのセミナーでは、どうしたら増強できるかということをお各グループに分かれ色々討論致しましたが、妙案はなかなか出でこず、今まで通りの方針を踏襲していく以外には無ひのではないかと考へておひます。

我々のクラブも、私が入会した 5 年ほど前には 40 名ほどおひりましたが、今現在 30 名です。ここ 2 年ほどは入会者 0 ということ、このままの状態では、大台の 30 人を割ってしまうのではと思ひておひます。そこで増強が非常に重要になると思ひますが、この増強を我々増強委員会だけの問題ではなく、会長始め会員個々の皆様に危機的な意識を持って頂き、クラブ丸となって会員増強に邁進して頂きたいということ、地区セミナーで増強委員長が話しておひました。

一年間、皆様に絶大なるご協力を頂き、最低でも 2 名ぐらひは増強していかないと、この 30 名を維持できないのではないかと考へておひます。宜しくお願ひ致します。



片山奉仕プロジェクト委員長)

今日、皆様のお手元に「ガバナーマンスリーター」が配られたと思いますが、今年度はガバナーが社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕にだいたいぶ力を入れているということがわかります。これが基本となり、私も一生懸命頑張りたいと思います。



親睦委員会と職業奉仕で旅行を兼ねた会社見学等を計画しており、そしてもう一件は「我らの生業」について、古谷年度では寶積先生と若松現会長に投稿して頂き、皆様読まれたと思いますが、今年も出来れば2名位、会社を興したきっかけ等を基にして原稿を書いて頂ければと思います。後程個人的に私からお願いをさせていただきますので、その時は宜しくお願い致します。

吉松ロータリー財団委員長)

前年度から引き継ぎまして、モンゴルの寄付を中心に行っております。モンゴルには「フレロータリークラブ」という所がございます、そことマッチング、2つのロータリーが組んで一つの事業を立てようということが計画でございます。内容は早ばつ防止、ウランバートルの国立大学の敷地内にまず植樹をしようということです。モンゴルは非常に緑が少ないそうです。緑を多くし、防風林を作り、畑でも出来るような体制が整えば良いと思っております。



今、申請書を作成しております、今度はそれを英文化し、ロータリー財団本部に送ります。申請が通るように努力しなければいけないのですが、文章一つに致しましても、大変な作業だと思えます。皆様のご協力を得まして、モンゴルの植樹がうまく行きますように、またモンゴルは日本との国交40周年記念を目論んでおります。皆さん期待してモンゴルに行って頂き、それまでにはモンゴルのロータリアンとも交流を持って頂きたいと思えます。その窓口は前大使のレンツェンドさんになると思えますので、宜しくお願い致します。

そのほかに大切なこととして、財団の寄付があります。ポール・ハリス・フェロー、色々ございます。寄付はまた別でございまして、一応規定がございますが、既定の他に特別の寄付をお願いしたいということが財団の要望でございます。今年も宜しくお願い致します。



- 若松君 これから一年間お世話になります。ご協力よろしくお願い致します。
- 稲見君 今年、若松年度、幹事に就任しました。皆様のご協力よろしくお願い致します。
- 江原君 若松年度のSAAを仰せつかりました。一年間、何卒よろしくお願い致します。
- 浜野君 会員誕生、夫人誕生でイェピアの商品をお使い頂きましてありがとうございます。ご家族でお使い頂ける商品を選びましたので、よろしくお願い致します。
- 寶積君 若松・稲見年度楽しくやりましょう。
- 石川君 早退します。
- 片山君 若松会長、稲見幹事、一年間頑張ってください。
- 小島君 若松年度、船出おめでとうございます。役員の皆様、一年間ご苦労様です。
- 栗原(憲)君 前幹事として記念品を頂き、ありがとうございました。若松年度の会長エレクトを務めさせていただきます。よろしくお願い致します。
- 栗原(成)君 若松年度のスタートおめでとうございます。一年間お世話になります。
- 宮野君 若松会長、稲見幹事、役員の皆様、一年間よろしくお願い致します。出来る範囲で協力いたします。
- 守屋君 若松殿、新年度の会長御就任おめでとうございます。一年間よろしく、会をお導き下さい。
- 中谷君 古谷年度の皆さん、一年間ご苦労様でした。若松会長、稲見幹事、役員の方々一年間よろしくお願い致します。
- 沼崎君 若松年度のスタートおめでとうございませう。
- 奥富君 若松会長、今年度よろしくお願い致します。
- 小澤君 ご苦労様ですが、今日から「若松年度」が始まります。広く会員の声を聞き、楽しく意義のある年度になるよう期待しております。因みに私は、今思えば忸怩たる思いがありますが、「たかがロータリー、されどロータリー」の気持ちで、会長職を担当させて頂いた覚えがあります。
- 吉川君 若松会長さん、稲見幹事さん、委員長の皆様、一年間お身体に気を付けてよろしくお願い致します。若松会長さんの隣にいまいましたので、他人のような気がしません。

会員誕生祝 若松君 栗原(憲)君
夫人誕生祝 若松君 稲見君 田中君

